

様式第1号（第8条第1項及び第15条ただし書き関係）

令和3年7月●日

オンライン申請を行う日を記入してください。

大阪府知

申請者名と住所を記入してください。

申請者名（法人の場合は、商号（名称）及び代表者名を記載）

（個人の場合）咲洲 太郎

（法人の場合）咲洲ホテル株式会社・咲洲 太郎

申請者住所（法人の場合は、本店所在地）

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

宿泊事業者感染症拡大防止対策等支援事業補助金に係る交付申請書兼実績報告書

（既実施分）

申請時点で納品・支払いともに完了している事業の申請様式です。納品もしくは支払いが完了していない事業は、「未実施分交付申請書」で申請してください。

大阪府補助金交付規則第4条及び第12条並びに大阪府宿  
 援事 15条ただし書きの  
 付に 補助対象施設（旅館業法上の営業許  
 可を受けた府内の宿泊施設）の名称、所在地を記入してください。

記

施設名称

咲洲ホテル

1番最初の事業に着手した日と、1番最後の事業が完了した日を記入してください。

※本補助事業の対象期間は、令和2年5月14日以降  
 なので、令和2年5月13日以前の事業は対象外です。  
 ※申請時点で納品又は支払いが完了していない事業は、  
 「未実施分交付申請書」で申請してください

〒559-8555 大阪市住之江区南港北●-●-●

別紙 事業計画及び明細（様式第2号）のとおり

令和 2 年 5 月 14 日から

令和 3 年 7 月 25 日まで

交付を受けようとする補助金の額

金 50 千円

（添付書類）

- ・ 事業計画及び明細（様式第2号）
- ・ 補助事業内容が確認できる書類  
 > 領収書（写し）、購入物品が確認できる写真等
- ・ 補助対象施設の運営に係る旅館業法営業許可書（写し）
- ・ 要件確認申立書（様式第3号）
- ・ 千円単位で記入してください。客室数ごとに設定されている上限金額（既実施分、未実施分の合計）以内で申請してください。
- ・ 振込口座が確認できる通帳の写し等
- ・ 「感染防止宣言ステッカー」が掲出されていることが確認できる写真等
- ・ その他知事が必要とする書類

(1) 事業者の概要

申請者名(法人の場合、法人名及び代表者名)	咲洲ホテル株式会社・咲洲 太郎
施設名称	咲洲ホテル
施設所在地	〒559-8555 大阪市住之江区南港北●-●-●
施設規模	客室数※〔 15 室 〕

必要事項を記入してください。客室数は、旅館業許可申請上の「寝台を置く客室数」になりますので、ご注意ください。

記入例

該当する事業内容に✓を入れるか、または口を■に変更してください。

※旅館業許可申請上の「寝台を置く客室数」を記入してください。

(2) 事業内容 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 感染症対策にかかる消耗品の購入	<input type="checkbox"/> 非接触型アルコール噴射機・サーモグラフィの購入、設置	<input checked="" type="checkbox"/> アクリル板・ビニールカーテン・パーテーションの購入、設置
<input type="checkbox"/> 室内の換気にかかる備品の購入、設置	<input type="checkbox"/> キャッシュレス決済専用端末の購入、設置	<input type="checkbox"/> トイレ・洗面室における非接触化対応
<input type="checkbox"/> CO2センサー・紫外線消毒保管庫の購入、設置	<input type="checkbox"/> 専門家による感染症防止対策の検証等の委託事業	<input type="checkbox"/> セルフチェックイン・セルフチェックアウト機、自動精算機の設置
<input type="checkbox"/> エレベーター内における非接触化対応	<input type="checkbox"/> タッチレス開閉ドア	<input checked="" type="checkbox"/> ワークेशन・リモートワーク専用スペースの整備、備品の購入、設置※
<input type="checkbox"/> その他(感染症対策にかかるもの)※	<input type="checkbox"/> その他(前向き投資にかかるもの)※	

※「ワークेशन・リモートワーク専用スペースの整備、備品の購入、設置」又は「その他」を選択した場合は、以下の「事業の内容」欄に整備内容等を記入してください。

事業の内容 (整備・設置場所、個数等)	(例文) ワークेशन利用者のための、客室へのWi-Fiルーターの設置(5部屋分)
------------------------	--

補助対象事業に該当する費用であることがわかるように、実施目的(感染症対策の場合はガイドラインのどの部分に対応した取組みか)やターゲット(前向き投資の場合のみ)等を明記してください。こちらの記載内容に基づいて、補助対象か否かを判断します。

(3) 経費明細

(留意事項)

別途添付する領収書の枚数を入力してください。(領収書と一緒に納品書も添付する場合は、納品書も含めた合計枚数を入力してください)

領収書やレシート等記載の総額を記入してください。  
(消費税や対象外経費が含まれていても差し支えありません。)  
※経費・・・消費税や補助対象外経費を除いた額を記入してください。  
・・・領収書やレシート記載の補助対象経費が区別できるように記入してください。  
等の枚数が多い場合は、適宜、行を追加してください。

別紙で提出いただく、領収書等の支払い証明書類と照合しますので、領収書等の記載に合わせて記入してください。

領収書番号	領収書枚数	領収書年月日 (和暦/月/日)	総額(税込) (単位:円)	補助対象経費(税抜) (単位:円)	品目名、個数等
例	1	令和2年6月1日	5,500	5,000	マスク30枚、アルコール(300mL)5本
1	1	令和2年5月14日	11,000	10,000	マスク1,000枚
2	2	令和2年5月30日	16,500	15,000	手指消毒用アルコール(500mL)10本、清掃用アルコール(5L)1本
3	3	令和3年4月30日	22,000	20,000	マスク1,000枚、手指消毒用アルコール(500mL)5本、清掃用アルコール(5L)1本
4	1	令和2年6月15日	39,600	36,000	アクリル板10セット
5	1	令和3年7月25日	39,000	35,500	WiFiルーター5台
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					

29					
30					
合計	8	128,100	116,500		

合計金額は自動計算で表示されますので、**入力不要**です。

収入がある場合は金額を入力してください。ない場合は「0」を記入してください。

自動計算で表示されますので、**入力不要**です。

プルダウン(500,000/1,000,000/3,000,000/5,000,000)で、該当する上限額を選択してください。

(4) 交付申請額

総額	補助対象経費総額(A)	寄附金、その他収入(B)	①計(A-B)	②(=①/2)	③②から1,000円未満の端数を切り捨て	補助上限額※
128,100	116,500	0	116,500	58,250	58,000	1,000,000

(未実施分) 交付申請額	950,000 円
--------------	-----------

【※補助上限額について】(1施設あたりの既実施分と未実施分の合計額の上限です。)  
 9室以下 : 50万円      10室以上29室以下 : 100万円  
 30室以上49室以下 : 300万円      50室以上 : 500万円

注: 既実施分と未実施分の両方を申請する場合は上記も記入してください。  
 1施設あたりの補助上限額は、既実施分と未実施分を合わせた金額になっていますので、未実施分の交付申請額(申請がない場合は0)を記載してください。千円未満は切り捨てになります。  
 (なお、右記の補助上限額に注)

(既実施分) 交付申請額	58,000 円
--------------	----------

↓↓ 上限額を超えているため申請できません。

申請金額が、ご自身で選択した補助上限額(※)を超えている場合は、エラーメッセージが表示されます。補助上限額以内で申請してください。  
 このケースの場合、補助上限額が1,000,000円なので、未実施分の交付申請額950,000円との差額の50,000円以内の申請であれば可能です(エラーメッセージは消えます)。

## 要件確認申立書

大阪府知事 様

私（当団体）は、大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第4条第2項第3号の規定に基づき、大阪府宿泊事業者感染症拡大防止対策等支援事業補助金にかかる交付申請を行うにあたり、下記の内容について申立てます。

記

全項目（1～11）について、「はい・いいえ」の該当する方を○で囲んでください。

※各項目を確認し、はい・いいえのどちらかを○で囲んでください。

申 立 事 項		
1	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する <b>暴力団</b> 、同法第2条第6号に規定する <b>暴力団員</b> 、大阪府暴力団排除条例第2条第4号に規定する <b>暴力団密接関係者</b> である。 ※「暴力団密接関係者」については、次の2～6も確認してください。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
2	自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、 <b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> を利用するなどしている。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
3	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に <b>暴力団</b> の維持、運営に協力し、若しくは関与している。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
4	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
5	<b>暴力団</b> 又は <b>暴力団員</b> と社会的に非難されるべき関係を有している。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
6	（事業者においては、）次に掲げる者のうちに暴力団員又は上記2～5のいずれかに該当する者がいる。 ・事業者の役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるか否かを問わず、当該事業者に対し業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。） ・支配人、本店長、支店長、営業所長、事務所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、営業所、事務所その他の組織（以下「営業所等」という。）の業務を統括する者 ・営業所等において、部長、課長、支店次長、副支店長、副所長その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、それらと同等以上の職にあるものであって、事業の利益に重大な影響を及ぼす業務について、一切の裁判外の行為をする権限を有し、又は当該営業所等の業務を統括する者の権限を代行し得る地位にある者 ・事実上事業者の経営に参加していると認められる者 ・その他の従業員若しくは構成員	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
7	法人にあっては罰金の刑、個人にあっては禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者である。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
8	公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律第49条に規定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者である。	はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
9	規則第2条第2号イ～ハまでのいずれかの該当の有無等に関して調査が必要となった場合には、大阪府が求める必要な情報又は資料を遅滞なく提出するとともに、その調査に協力し、調査の結果、該当することが判明した場合には、規則第15条に基づき、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消されても、何ら異議の申し立てを行いません。	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ

様式第3号（第8条第2項及び第3項関係）

10	暴力団等審査情報を、大阪府暴力団排除条例第24条に基づき、大阪府警察本部に提供することに同意する。	はい・いいえ
11	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第6項に掲げる「店舗型性風俗特殊営業」及びこれに類する営業を行っていない。	はい・いいえ

※「1」～「8」で「はい」に「○」を付けた場合及び「9」～「11」で「いいえ」に「○」を付けた場合は、補助金の交付を受けることはできません。

該当する場合は、補助金交付の対象外になりますので提出前に必ずご確認ください。

① 令和3年 7月 ●日  
 ② 住所（所在地） 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16  
 ③ 名称（団体名） 咲洲ホテル株式会社  
 ④ 氏名（代表者） 咲洲 太郎

- ① オンライン申請を行う日、  
 ② 法人の所在地  
 ③ 施設を運営する団体名（個人の場合は個人名。下の代表者氏名と同じ）  
 ④ 代表者氏名
- を記入してください。

記入例

## 暴力団等審査情報

大阪府補助金交付規則（以下「規則」という。）第4条第2項第3号の規定に基づき、大阪府宿泊事業者感染症拡大防止対策等支援事業補助金にかかる交付申請を行うにあたり、規則第2条第2号イに該当しないことを審査するため、本書面を提出するとともに、大阪府暴力団排除条例第24条に基づき、府警察本部へ提供することに同意します。なお、役員の変更があった場合は、直ちに本様式を

全役員の情報を入力してください。  
表下の※をご確認の上、入力ルールに従って入力をお願いします。

	氏名		生年月日				性別	住所（所在地）
	かな(半角)	漢字	元号	年	月	日		
1	サシマ タロウ	咲洲 太郎	S	50	01	01	M	(事業所の住所を記入してください)
2	ナクウ ハナコ	南港 花子	S	53	06	30	F	(事業所の住所を記入してください)
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

- ※役員数に応じ、適宜、行を追加すること。
- ※役員の変更による報告の場合は、変更した者のみにつき記載すること。
- ※氏名のカナは姓と名の間は半角スペースとし、漢字は姓と名の間は全角スペースとすること。
- ※生年月日の元号は、西暦は和暦に直し、明治は「M」、大正は「T」、昭和は「S」、平成は「H」と記載すること。
- ※生年月日は半角数字を用い、一の位の1から9の数字については頭に「0」を付加（「01」～「09」）すること。
- ※性別は男性は「M」、女性は「F」と記載すること。

- ①オンライン申請を行う日
- ②法人の場合は本店住所、個人の場合は、代表者の住所
- ③法人の場合は、団体名称、個人の場合は、代表者氏名（下の氏名（代表者）と同じ）
- ④代表者氏名を記入してください。

① 令和 3年 7月 ●日

② 住所（所在地） 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

③ 名称（団体名） 咲洲ホテル株式会社

④ 氏名（代表者） 咲洲 太郎

様式第5号（第8条第2項及び第3項関係）

オンライン申請を行う日を  
記入してください。

令和3年 7月 ●日

大阪府知事 様

## 誓約書

私（当団体）は、大阪府宿泊事業者感染症拡大防止対策等支援事業補助金の交付を受けるにあたって、下記の事項について誓約します。

## 記

こちらの内容は必ず確認の上、誓約できる場合のみ、下記に申請者名等を入力し、補助金交付申請を進めてください。

- 交付要綱等の関係規定を順守すること
- 国、府又は市町村が実施する他の補助制度（国、府又は市町村の補助金を活用した団体等からの補助も含む）の対象となった経費が含まれていないこと
- 補助の対象となる経費で購入した物品・備品を他の目的のために使用していないこと、又は使用しないこと
- 交付要綱第16条の規定による、報告、検査等の求めがあった場合は、速やかにこれに応じること
- 本補助金の交付後にも、旅館業法上の営業を継続する意志を有していること
- 補助対象経費については、旅館業法で許可を受けた事業部分に使用するものであることを帳簿上、明確にすること

以上

様式第1号同様、法人の場合は申請者名に法人名を、申請者住所に本店所在地を記入してください。

申請者名 咲洲ホテル株式会社

申請者住所 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16

施設名称 咲洲ホテル

施設所在地 〒559-8555 大阪市住之江区南港北●-●-●

# 領収書

番号の記入を忘れずに  
お願いします。

記入例

○補助事業内容が確認できる書類（写

※物品・備品等（消耗品以外）の写真の添付は様式が異なります。

- ・領収書の右上に様式第2号（3）経費明細「領収書番号」や別紙「補助事業内容が確認できる書類（写し）」内の写真と照合ができるように、番号を書き入れてください。
- ・領収書内の購入物品に、様式第2号（3）経費明細の品目と一致するように印を付けてください。
- ・すでに「大阪府飲食店等感染症対策費補助金」を受けた備品の該当箇所が識別できるように記入してください。

※適宜、ページを追加していただく

様式第2号の（3）経費明細に対応する領収書番号を記載してください。（領収書に直接手書きで数字を記入し写真を撮る、領収書データを添付した後ワード内に番号を追記する等の対応をしてください）

宿泊施設名称

咲洲ホテル

領収書

1

令和2年5月14日

咲洲ホテル株式会社 御中

¥11,000（税込）

上記の金額正に領収しました。

概要	数量	単価	金額
マスク 1,000 枚	1	10,000	10,000
消費税			1,000
合計			11,000

××ストア  
住所  
電話番号

領収書のみでは、様式第2号の（3）経費明細に記載した内容（支払日、支払い金額、品目名等）を確認できない場合、納品書等、確認可能な書類も一緒に添付してください。

領収書

2

咲洲ホテル株式会社 様

領収日：令和2年5月30日

¥16,500

（うち消費税 ¥1,500）

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社××

納品書

2

咲洲ホテル株式会社 様 令和2年5月25日

商品名	数量	単価	金額
消毒用アルコール (500ml)	10	1,000	10,000
清掃用アルコール (1L)	1	5,000	5,000
小計			15,000
消費税			1,500
合計			16,500

株式会社××  
住所  
電話番号

【備考欄（メモ等）】



○補助事業内容が確認できる書類（写し）

宿泊施設名称

以下、様式第2号「(3) 経費明細」に記載の3番以降の根拠資料を添付してください。  
領収書の番号ごとに、シートを分けていただく必要はありませんが、様式第2号「(3) 経費明細」の入力内容と照合できるよう、根拠となる領収書等を漏れなく添付してください。

また、ファイルが10MBを超える場合は、システムに添付できません。  
大量に写真を貼り付ける場合は、文字等が鮮明に見える範囲で、画質を下げる等の処理を行った上で、添付してください。どうしても10MBを超える場合は、10MBを超える分のみ、システム上の「その他」として提出することは可能です。ただし、1申請あたり100MBを超える場合や、システム上ですべてのファイルを添付できない場合は、コールセンターまでお問い合わせください。

## 国等が実施する補助制度を受けた経費を含む領収書等を添付する場合

### （書き方例1）他の補助制度を受けた経費が別途記載されている場合

概要	数量	単価	金額
フロント用アクリル板	5	5,000	25,000
★ レストラン用アクリル板	20	5,000	100,000
消費税			12,500
合計			137,500

★「大阪府飲食店等感染対策備品設置支援金」を申請済

他の補助制度を受けた経費  
がわかるように説明等を  
追記してください。

### （書き方例2）他の補助制度を受けた経費が含まれる場合

概要	数量	単価	金額
アクリル板	25★	5,000	125,000
消費税			12,500
合計			137,500

★うち、20個分は「大阪府飲食店等感染対策備品設置支援金」を申請済

残り5個分の5個×5,000円＝25,000円分のみ対象経費として申請

【備考欄（参考）】

# 写真

## ○補助事業内容が確認できる書類（写し）

※物品・備品等の領収書等の添付は様式が異なります。

・写真の右上に様式第2号（3）経費明細「領収書番号」や別紙「補助内容が確認できる書類（領収書）」内の領収書と照合ができる

※適宜、ページを追加していただいても差

製品の全体及び詳細が確認できる写真を添付してください。※1枚の写真で全体と詳細が確認できない場合は、複数枚添付してください。

宿泊施設名称

咲洲ホテル

アクリル板



【備考欄（メモ等）】

フロント、ロビー、ワーケーションスペースに設置

○補助事業内容が確認できる書類（写し）

宿泊施設名称

咲洲ホテル

Wi-Fi ルーター（Cisco Aironet 2800）



製品のメーカー名がわかる写真を添付してください。

【備考欄（メモ等）】

客室に設置

○補助事業内容が確認できる書類（写し）

宿泊施設名称

咲洲ホテル

非接触型サーモグラフィーカメラ（TOAMIT サーモマネージャーTOA-EX）



製品の全体が確認できる写真を添付してください。



製品の詳細が確認できる写真を添付してください。※1枚の写真で全体と詳細が確認できない場合は、複数枚添付してください。

【備考欄（メモ等）】

入口に設置

○旅館業法営業許可書の写し

記入例

宿泊施設名  
(正式名称)

咲洲ホテル

営業許可書の写真データや画像を添付してください。  
営業許可を受けた日付、施設名、施設所在地、申請者名  
申請者住所（法人の場合は法人名、本店所在地）等について、  
申請内容と照合しますので、  
文字等が判別できる状態のものの添付をお願いします。

※写真の場合は、文字や数字等が識別可能なものを貼り付けてください。

## ○振込口座が確認できるもの

記入例

施設名称	映洲ホテル
施設所在地	〒559-8555 大阪市住之江区南港北●-●-●

※通帳2ページ目の見開き部分の以下の事項が確認できるように貼り付けてください。

- ┆ 金融機関名
- ┆ 支店名
- ┆ 口座名義人（カナ）
- ┆ 預金種別（普通預金、当座預金等の区別）
- ┆ 口座番号

(イメージ)

- ①口座名義人（カナ）
- ②金融機関名
- ③支店名

××銀行

- ④口座種別（普通・当座）
- ⑤口座番号

左記①～⑤すべての内容の確認が必要ですので、通帳がある場合は必ず見開きのコピーを添付してください。

インターネットバンキング等で通帳がない又はネット通帳を利用している場合は、左記①～⑤の内容が確認できるWEBページ等をコピーして添付してください。

※旅館業法上の営業許可を申請した申請者の口座である必要があります。

○大阪府「感染防止宣言ステッカー」が掲出されていることが確認できる写真

施設名称	咲洲ホテル				
施設所在地	〒559-8555 大阪市住之江区南港北●—●—●				
ステッカー登録番号	番号を入力				

※以下のような写真は無効となります。

- 施設に掲出していることが確認できないような写真（ステッカーの写真のみの場合）
- 別の施設などのステッカーを掲出している写真
- ステッカーに記載されている、登録番号と施設名称が識別できない写真

※写真を複数に分けて添付していただいても差し支えありません。

(イメージ)

施設内での掲出場所がわかる写真



ステッカーに記載されている登録番号・施設名が確認できる写真



補助金申請を行う施設に掲出していること、掲出している場所が確認できる写真を添付してください。

ステッカーに記載されている登録番号・施設名も確認しますので、1枚の写真ですべて確認することが難しい場合は、写真を複数枚添付してください。

○大阪府「感染防止宣言ステッカー」が掲出されていることが確認できる写真

